

参考資料 5

令和 8 年度第 1 回千葉県総合支援協議会における委員発言

委員名	意見内容	事務局回答	関係部会
白井会長	今後の協議会では、形式的な修正や数値の確認にとどまらず、委員の専門性や当事者・現場の経験を生かし、計画の実効性を高めるための本質的な議論を重視したい。また、意見や要望については、計画へ反映する事項と今後の運営・予算検討につなげる課題を整理し、県と継続的に調整しながら計画策定を進めていきたい。		全体
平岡委員	近年の大規模災害を踏まえ、障害者や医療的ケア児の避難支援強化が求められている。市町村だけでは対応が難しい課題もあるため、県計画に広域支援や医療機関との連携方針を明確に位置付ける必要があるのではないか。	重度の障害のある方や医療的ケアが必要な方への支援は、災害時だけでなく日常生活においても重要である。現計画にも防災に関する記載はあるが、指摘を踏まえて内容の充実や必要な支援の在り方について専門部会等で検討していきたい。	入所・地域療育
竹蓋副会長	身寄りのない高齢者等の支援の事業について、障害者支援とどのように連携するかや、人口減少地域における福祉の事業継続について、計画に盛り込めないか。	計画策定に当たっては、障害分野だけでなく福祉全体の視点から、共通課題を踏まえた支援体制の整備を検討したい。また、人口減少地域におけるサービス提供体制の充実や人材確保についても重要課題として、対策を考えたい。	全体